

### 執筆者紹介 (掲載順)

油井大 三郎	東京女子大学教授・東京大学名誉教授	高田 亮 爾	流通科学大学名誉教授
武城 正 長	本学総合経営学部教授	村社 隆	福山平成大学教授
石上 敏	本学経済学部教授	池田 潔	兵庫県立大学教授
柴田 孝	本学経済学部講師	前田 啓一	本学経済学部教授
太田 進一	同志社大学教授	井上隆一郎	東京都市大学教授
上野 紘	奈良県立大学名誉教授		

### 編集委員 (50音順)

(○は論文審査委員)

○飯田耕二郎	本学総合経営学部教授	○谷岡一郎	本学総合経営学部教授・学長
上原一慶	本学経済学部教授・当研究所所長	○富田和暁	本学経済学部教授・大学院地域政策学研究科長
○片山隆男	本学経済学部教授・副学長	○前田啓一	本学経済学部教授・当研究所副所長・経済学部長
○塩田真典	本学経済学部教授	坂本雄司	本学事務局長補佐

### ◇◇編集後記◇◇

帰ってきた夫が着物を脱ぐ気配をみせると、妻は新しい単衣をさっと広げて彼の肩にかける。へこ帯をするっと伸ばした手はすぐに腰のあたりで二度前後し、帯を締めた手はすぐに襟元を直している。その間に妻は着物を丁寧に手早く畳む。歌舞伎でたびたび見る光景で、白い手は、質素だが暖かみのある色彩の書割のほの暗い明るみの中で、するすると一連の手順を踏んで舞うのである。芝居の内容よりもこんな光景のほうが後々まで心に残り、これが見たくて行っていたのだと気がつく。

日常のありふれた行為なのに「聖別」されたかのような時。さてそういう時間を持てているかと自問してみる。歯磨きには何分かかかるか。洗濯の量と干す時間を考えると何時から洗濯ををはじめなければならぬか、朝ご飯は何分で作れるか、洗い物は？ 身支度は？ こう聞かれたら家事をする人ならたいはいは答えられるだろう。日常はこんなリミットがある中で一連のチャンク化された行動によって満たされている。仕事であっても似たようなものだ。その中でいかに質の違う時間を過ごすことができるか。

ただ、芝居のなかのこの種の時間は常に悲劇と対比される。後になって思い出したり、第三者が気づくことによってわかる類の。今この時期に、わずかな、ときを、持てるように、誰かにか、何かにか覚えず祈ってみたりする。

(岡村良子)

2011年10月15日 発行

地域と社会 第14号

編集・発行

大阪商業大学比較地域研究所  
〒577-8505

東大阪市御厨栄町四丁目1-10  
TEL (06) 6785-6139

印刷

株式会社 RPSセンター